

東武鉄道 N100系 スペースX9号 運転席展望  
浅草 ⇒ 鬼怒川温泉



■ 東武鉄道商品化許諾済



ANRS-72395B/本編 120分+特典 120分 5,500円 (税込)  
ANRS-72394 /本編 120分+特典 120分 4,950円 (税込)

■ 撮影日 / 2024年3月27日 (水) 晴

■ 区間 / 浅草 (14:00 発) ⇒ 鬼怒川温泉 (16:03 着) N100系 6両編成

◆ 特典 ◆ 1. 甲種輸送 N103F 南栗橋車両管区 2. コックピットラウンジからの展望映像や側面映像など

■ 本編の概要 ■

浅草を発車し、すぐに隅田川を渡ると同時に目の前には東京スカイツリーがそびえる。北千住を出て北越谷まで複々線区間が続き、乗り入れてくる東京メトロや東急の車両とも顔を合わせる。東武動物公園からは日光線を走り、栗橋ではJRとの連絡線が合流してくる。利根川を渡り、県境を越えて、栃木は高架駅でJR両毛線と接続する。この先は田園地帯を走り、北鹿沼を過ぎると山間部となり下今市へ。下今市からは鬼怒川線に進み、新高徳では「SL大樹」号との出会いもあり、終着の鬼怒川温泉へ向う。運転士の喚呼音、及び車内放送音を収録しています。

◆ 展望本編の主なキャプチャ画像 ◆

\*本編は4K30P規格での撮影のため、車窓の一部に残像を感じることがあります。



浅草を発車するとすぐに隅田川を渡る。東京スカイツリーも間近に望める。



500系 (リテイ) を始め、旅程中に特徴ある車両との出会いも楽しい。  
(東向島〜鐘ヶ淵)



荒川を渡る。上流 (左) 側に見える橋りょうは JR 常磐線だ。  
(北千住〜小菅)



西新井で分岐する大師線では、8000系が活躍している。



複々線区間では、走行中に緩行線を追い抜いていくシーンも見られる。  
(竹ノ塚〜谷塚)



相互乗り入れにより、埼玉県でも東急電鉄車 (2020系) が見られる。  
(武里〜一ノ割)



春日部に到着。東京メトロ車 (13000系) も東武線内で輸送の一翼を担う。



栗橋を通過。右側から JR との連絡線が合流してくる。



菜の花が咲く築堤を駆け上がり、利根川を越えていく。  
(栗橋〜新古河)



南栗橋以北の普通列車は 20400 型で運用され、編成も短くなる。  
(新大平下〜栃木)



「スペースX」とのすれ違いは、東武を代表するスターの共演だ！  
(縦山〜新鹿沼)



古には国鉄としのぎを削り合っていたが、今や JR とも共存している。  
(北鹿沼〜板荷)



下今市駅構内のポイント渡り、鬼怒川線へと進んで行く。この先は単線区間となる。



最新のスペースXは「SL大樹」号の乗客からも注目の的だ。  
(新高徳)



沿線の桜や遠方の冠雪した山が、旅情をかきたてる。  
(小佐越〜東武ワールドスクエア)



鬼怒川温泉に到着。都心から約2時間で長閑な温泉街にたどり着ける。

■ 撮影時の気象条件や機材との関係により、明暗のバランスの乱れがある区間があります。また、列車の進行方向によって、逆光による反射光で正面ガラスへの写り込み、汚れ等で展望が見づらいと感じる区間もありますが、あらかじめご了承ください。

■ キャプチャー画像は、お手持ちのパソコンやテレビ等の環境により、実際の映像より色味が違って見える場合がございます。